

「おはようございます。ご卒園おめでとうございます。」

「ありがとうございます。」

「先生、本当にお世話になりました。」と、

幼稚園の園庭では、

卒園式にいらしたご家族の方たちと、

子供たちと先生たちとの温かな挨拶が交わされていました。

3年間の成長を

私たちと保護者の方が互いに語り合っている傍で

嬉しそうに恥ずかしそうにしている子供の姿が

可愛らしく印象的でした。



いよいよ卒園式が始まると、
気持ちがぐっと入り、大切な式に臨むのだということを
表情や背中から感じました。

「大きくなったら消防士になります」

「幼稚園の先生になって東幼稚園に戻ってきます。」

「二重跳びが50回できてうれしかったです。」など、

子供たち一人一人の言葉には、

育まれた自信や友達への思い、将来への期待感など、

いろいろな気持ちが込められていました。

保護者の会では、

後援会会長やご来賓の方から

子供たちの素直さ、元気のよさを認めていただいたり、

混合教育を通した心の教育の大切さについてお話をいただいたりしました。

卒園式の今日は、3年間の思い、育ちを振り返ったり、

互いの気持ちが行きかたりして、

一時一時が大切な時間でした。

先生たちは、

いつまでも東幼稚園を卒園していく皆を応援しています。

